

題名 平和と未来の大切さ

鹿沼市立東中学校 (氏名) 蟹澤 柊斗



私が一番印象に残っているのは、平和記念資料館で見た一枚の絵です。街中を流れる川に死体の山が描かれていました。原爆投下後、水を求めて川に飛び込んだ人々が死んで山となっていたものでした。その絵を見たとき、私は言葉が出ないほどの衝撃を受けました。私は、原爆により一瞬で命を奪われることの恐ろしさと、この世界にまだ原爆が存在しているということへの恐怖を感じました。世界から原爆を無くす力は私にはありませんが、今回の派遣事業で見て、聞いてきた原爆の恐ろしさを多くの人に知ってほしいと思います。そのために、私は学校のみんなや、未来の子ども達にこのことを伝えていきたいです。